

2016年10月3日

モバイルコンピューティング推進コンソーシアム(MCPC)

MCPCが「IoTシステム技術検定」を実施

IoTの本格的拡大に向けたIoT技術者の育成を推進

モバイルコンピューティング推進コンソーシアム(MCPC、会長・安田靖彦)は、IoT技術者の育成を目的に、初めての「IoTシステム技術検定」を本年12月から実施します。

MCPCは、日本におけるモバイルコンピューティングの普及促進を目的に設立され、この分野における普及促進活動、技術標準化活動、人材育成活動を行ってきました。モバイルソリューションを活用するIoT(Internet of Things)が産業と社会に新たなイノベーションをもたらすことから、IoTビジネスに携わる人材の育成を目的に、IoTシステムの企画・構築・活用・保守・運用に関する技術知識を認定する「IoTシステム技術検定」を開始いたします。検定は、初級、中級、上級の3種で構成されます。

IoTは、様々な産業や公共分野において、大量のデータを収集し分析して機械を制御したり、AI(人工知能)により有益な情報を生み出しビジネスやサービスに新たな価値を創造し、産業と社会に革新をもたらすものとして注目され、グローバル規模で政府・企業・自治体の取り組みが始まっています。

しかし、IoTは多方面・多層にわたる新しい技術の組み合わせによって実現されることから、それを推進する人材は圧倒的に不足しています。IoT分野の新たな人材育成は、企業はもとより政府・自治体・大学としても大きな課題となっています。

MCPCでは、2005年から十年間にわたってモバイルコンピューティングの技術者育成に向けて「モバイルシステム技術検定」を実施し受検者65,000人、合格者32,000人を輩出して参りました。このモバイルシステム技術検定を発展させていくと同時に、新たにIoT技術者を5年間で10万人以上創出することを目指し「IoTシステム技術検定」を開始し、IoT技術者育成に貢献して参ります。

「IoTシステム技術検定」は、IoTシステム企画・構築・活用の技術知識の習得を目指す方を対象に、そのスキルを初級、中級、上級の3段階で認定します。

初級 IoTに関する基礎知識

中級 IoTシステム構築・活用に関する基本的な技術知識

上級 IoTシステム構築・活用に関するより実践的な専門技術

2016年度は、中級の第1回検定を12月に実施します。中級で認定する技術知識は、「IoT技術テキスト」を基本に、IoTシステムの構築・活用に関わる次の範囲です。

- ① IoT概要
- ② IoTシステム構築技術
- ③ IoT通信方式
- ④ IoTデバイス
- ⑤ IoTデータ活用技術
- ⑥ IoTシステムのプロトタイピング開発
- ⑦ IoT情報セキュリティ
- ⑧ IoTシステムに関する保守・運用上の注意点

出題形式は4択問題、80問/90分、東京、横浜、名古屋、大阪で実施します。募集期間は、10月から11月中旬で「IoT技術テキスト」は10月15日に発行の予定です。

IoT市場の急拡大に対応する人材育成が急務のためまず「中級」から開始し、「初級」「上級」検定は、2017年度以降、順次実施いたします。

受検対象者は、IT、ICT技術者、ユーザー企業のIoTに携わる方で、技術・ビジネス両方でIoTに必要な資格となります。

MCPCは、IEEE、電子情報技術産業協会、情報通信ネットワーク産業協会、電波産業会、はじめ数多くの団体・企業・大学の協力を得て、モバイルシステム技術検定を推進して参りましたが、今後、IoTシステム技術検定でも、関係各方面で多数の協力、推薦を得ることで、検定の規模を拡大して参りたいと考えています。

<実施要項>

IoTシステム技術検定 第1回中級検定実施要項	
検定日	2016年12月10日(土)
申込み期間	2016年10月3日(月)～11月16日(水)
会場	東京/横浜/名古屋/大阪
受検料	15,100円(税込)
試験方式	4者択一形式、問題数 80問、試験時間 90分間
テキスト	「IoT技術テキスト」
発売日	2016年10月15日(予定) 発行 リックテレコム
検定ホームページ	http://www.mcpc-jp.org/iotkentei/

以上

【本件に対する問い合わせ先】

モバイルコンピューティング推進コンソーシアム(MCPC) 検定事務局

所在地 : 〒105-0011 東京都港区芝公園3-5-12 長谷川グリーンビル2F

TEL : 03-5401-1935

E-Mail : msec@mcpc-jp.org

URL : <http://www.mcpc-jp.org/>